

プロフィール



土井美智子

(夢の学校副理事長)
(フリーランス英語通訳)

佐賀市出身。19歳の時にスコットランドへ一人旅。世界を見ることの面白さを知る。
広島大学卒業後、古賀英語道場(佐賀市)の古賀武夫氏の元で英語講師や国際交流の仕事をする中で、英語力、人間観、世界観が鍛えられる。途中、アメリカの大学院に留学(発達心理学、幼児初等教育専攻)。
個人的活動や生業である通訳の仕事を通して、アジア、ヨーロッパ、アメリカの様々な地域での学校や教育のあり方に触れる。日本の未来や地球の調和への想いを形にするため、夢の学校をつくる会の活動を通して「生き生きとしたエネルギーの交わる時空」をつくりたいと思っている。英国サッチャー元首相・プロテニスプレーヤー シャラポバ選手・ノルウェー国王夫妻・スウェーデン国王夫妻の通訳等でも手腕を揮う。



樋渡啓祐

(武雄市長)

武雄市出身。昭和57年(1982年)朝日小学校卒業。昭和60年(1985年)武雄中学校卒業。昭和63年(1988年)武雄高校卒業。平成5年(1993年)東京大学経済学部卒業・総務庁人事局(現総務省)入庁。平成6年(1994年)総務庁長官官房総務課。平成8年(1996年)沖縄開発庁振興局調整係長。平成9年(1997年)内閣官房(中央省庁再編基本法準備室)主査(外務省等担当)。平成10年(1998年)内閣中央省庁等改革推進本部事務局主査(総括班)平成12年(2000年)内閣府(沖縄新法準備室)参事官補佐。平成14年(2002年)総務省大臣官房管理室(公益法人改革担当)参事官補佐。平成15年(2003年)高槻市市長公室長(総務省から出向)。平成17年(2005年)総務省大臣官房秘書課課長補佐(総務省を退職)。平成18年(2006年)武雄市長(現在に至る)。平成19年(2007年)関西大学客員教授(現在に至る)。

お問い合わせ・申し込み先

NPO 法人
夢の学校をつくる会 事務局

ギャラリー真名井(担当:河室)

TEL 0954-45-3450

FAX 0954-45-3761

E-mail inochinomatsuri@manai.co.jp

申し込み方法

下記申込書に必要事項をご記入の上、FAX、Eメールでお申し込み下さい。

当日、会場受付に本申込書をご提示ください。

モデルプログラムにつきましては、希望プログラムをお選びいただけますが、会場の都合により人数調整が必要となる場合がございます。

※希望に添えない場合は、後日ご連絡いたします。



坂井けい (舞踏家)

広島出身 日本女子体育短期大学舞踊科を卒業後、劇団四季に入所。その後、東宝ミュージカル、芝居、ダンス等多数の舞台、テレビ、映画に出演。CM、ミュージカル、ダンス作品の振り付けも行う。インプロミザー(即興ダンスパフォーマー)としてあらゆるジャンルのアーティストとのコラボレーションを楽しむ展開している。95年には広島神社創建 1400 年祭奉納公演「広島絵巻物語 LIFE いのち(広島に生まれて)」にて構成、演出、振り付け、主演をこなし、独特な世界を表現して高い評価を受けている。現在、ミュージカル、オペラにおいてもダンサー・ステージング・演出家として活躍中。2009 年 神楽劇「スサノオ」脚色・演出・総指揮をつとめる。野薔薇座講師。



夢輝のあ (歌手・俳優)

北海道室蘭市出身。宝塚歌劇在団中、宙組公演:「エクスカリバー ー美しき騎士たちー」新人公演・ジェイムス(初主演)「エリザベートー愛と死の輪舞ー」新人公演・トート 星組公演:「イーハトーヴ 夢ー宮沢賢治『銀河鉄道の夜』ー」宮沢賢治/ ジョバンニ(パウエル初主演)「花吹雪、恋吹雪」霧隠才蔵・「ブラハの春」ヘス中佐・「ガラスの風景」ピエトロ・グレコ・他、多数出演。宝塚を2003年に退団後、ヴォイスヒーリングを専修。本名の黒光由佳にてボディーワーカー、エネルギーワーカーとしてリラクゼーション、ヒーリング・ケア分野にて活動。2007年4月より宝塚時代の芸名である「夢輝のあ」として芸能活動を再開。多面的な魅力と技能を生かした様々なかたちで心と身体への癒しと発動のメッセージを発信している。



栗原誠治 (ティーンズミュージカル SAGA 主宰)

佐賀市出身。九州大谷短期大学演劇放送科講師、高橋英子先生に師事。1982年、共に本格的に演劇活動をはじめ。脚本執筆、演出など演劇の舞台を創作する傍ら、役者育成のために子ども演劇教室、アクトーズアカデミーなどを立ち上げる。高校演劇コンクール審査員、表現とコミュニケーションのワークショップ開催、佐賀新聞文化時評執筆など佐賀の演劇活動推進に務めている。2004年11月、子どもによる本格的ミュージカルを創作するため「ティーンズミュージカル SAGA」を発足。毎年1回のミュージカル公演を根付かせ、佐賀から全国に向けて文化発信することを目指している。2008年1月には姉妹劇団として、45歳以上限定の中高年劇団「SAGA パーフェクトシアター」を発足。



大津典子 (笙演奏家・伝統文化コーディネーター)

広島出身。1979年国立音楽大学教育音楽科卒業後、やわらぎ学園 幼稚園教諭・器楽・リトミック講師・岩国短期大学非常勤講師をへて2004年大津典子音楽事務所(ピアノ・声楽・音楽全般・雅楽)を設立。2006年善正寺むつみ会(コーラス)の指揮者に就任。(財)民族芸術交流財団認定 伝統文化コーディネーター資格取得。笙の宇宙観に魅せられ、現在、コンサート・伴奏・講演・ゲストティーチャー等の活動を行うと共に、雅楽古典曲のみならず現代作曲家の作品や創作作品の演奏など新しい試みにも取り組む。さらに声明(しょうみょう)との共演や様々の分野のアーティストとの共演を通して、自らの音色を求め研鑽を積んでいる。



青柳達也 (演劇指導者・英語教師)

佐賀市出身。佐賀市の古賀英語道場で5歳から英語と空手を通じて国際交流の理念を学び世界に飛躍することを夢見る。YFU 国際交流で米国アラスカ州へ高校留学後、アラスカ大学に進学し演劇に出会う。演劇学部で演技、演出、ダンス、身体表現を学ぶ。子ども演劇を教えたのがきっかけで演劇の先生になる事を目指す。アラスカ大学演劇学部卒業後、デルラテ身体演劇専門学校(米国カリフォルニア州)、タウソン大学院演劇学部(米国メリーランド州)で身体表現を研究し、若く31歳でセーラム州立大学演劇学部助教授(米国マサチューセッツ州)に就任。海外ではチェコ、ポーランド、コスタリカで演劇を通じての国際交流を実践する。平成20年7月に恩師故古賀夫氏の後継者として帰国し、佐賀市の古賀英語道場主任英語講師に就任。



草場一壽 (陶彩画家・絵本作家・夢の学校理事)

1987年有田に入り新しい表現「陶彩画」の模索と研究を始める。1991年工房今心を開く。博多全日空ホテルにて初の個展、以降全国で個展活動が続ける。1992年仏教美術の原点を探してインドへ遊学する。1995年中国敦煌芸術院との交流を始める。1998年中国敦煌莫高窟、西千仞洞、榆林窟の非公衆の壁画、塑像を視察。敦煌芸術院院長を表敬訪問。2004年いのちの大切さ、尊さを広める絵本『ヌチヌグスー(いのちのまつり)』を発表。2005年モンゴル大統領に、2006年グライ・ラマ法王14世に「大調和」を献上。2007年絵本『つながってる!いのちのまつり』を発表。2008年・2009年『いのちのまつり』シリーズが累計23万部のベストセラーになる。また光村図書・日本標準・東京書籍・光文書院より小学校道徳の副読本に採用される。

●会場・交通のご案内

山内東小学校 舟原分校

佐賀県武雄市山内町大字鳥海 17522-1

TEL 0954-45-4500

※緊急連絡先

TEL 080-1769-5525(河室)



切り取り線

参加申込書

氏 名	所 属
住 所	電話番号
モデルプログラム参加希望	
プログラム 1 ・ プログラム 2	